

平成30年度 京都府立高等技術専門校訓練生募集要項

京都高等技術専門校

- システム設計科
- メカトロニクス科
- 機械加工システム科
- 建築科
- プロダクトマネジメント科

陶工高等技術専門校

- やきものの成形科
- やきものの図案科

福知山高等技術専門校

- 自動車整備科
- ものづくり基礎科

目 次

	頁
・ 京都高等技術専門校 募集要項	1
・ 陶工高等技術専門校 募集要項	5
・ 福知山高等技術専門校 募集要項	8
・ 入校願書（京都校／陶工校／福知山校共通）	13
・ 参考：京都校／陶工校／福知山校 連絡先・アクセス	裏表紙

京都府立京都高等技術専門校 募集要項

◆ 募集人員

訓練科名	訓練期間	応募資格	募集定員			総定員	備考
			一次	二次	三次		
システム設計科	2年	高卒以上	10名程度	5名程度	5名程度	20名	二次、三次募集の募集定員は、定員充足状況により変更になる場合があります。
メカトロニクス科	2年		15名程度	5名程度	若干名	20名	
機械加工システム科	2年		5名程度	5名程度	若干名	10名	
建築科	1年	高卒程度	15名程度	5名程度	若干名	20名	
プロダクトマネージメント科	1年	18歳以上	10名程度	5名程度	5名程度	20名	

◆ 応募資格

高卒以上	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校又は中等教育学校を卒業した者（平成30年3月卒業見込の者含む） 特別支援学校（総合支援学校含む）高等部を卒業した者（平成30年3月卒業見込の者含む） 高等学校卒業程度認定試験合格者
高卒程度	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校卒業者と同等以上の技術習得能力を有すると認められる18歳以上の者
18歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 職業に必要な技能及びそれに関する知識を習得しようとする18歳以上の者

注)「建築科」の場合、二次又は三次募集は、中学校を平成30年3月卒業見込で入校時15歳以上の者も可能。その場合、管轄の公共職業安定所で職業相談を受けてください。

◆ 併願について

複数の訓練科の応募について

- 複数の訓練科の応募を希望する場合は、同一校の中で、第2志望の科を選択することができます。

◆ 募集日程

一次募集			二次募集		
募集期間	選考試験	合格発表	募集期間	選考試験	合格発表
平成29年 10月23日～11月6日	平成29年 11月16日	平成29年 11月24日	平成30年 1月11日～25日	平成30年 2月1日	平成30年 2月9日

三次募集		
募集期間	選考試験	合格発表
平成30年 3月23日～4月2日	平成30年 4月4日	平成30年 4月6日

◆ 身体、知的、発達・精神等に障害のある方（各種手帳を所持していない方を含む）で、出願を希望される場合の事前相談

・事前相談書等の提出

障害の特性・程度等と訓練科での配慮・内容の確認のため、入校願書を提出する前に事前相談書（様式は校にお問い合わせください。）を提出し、相談をしてください。

・相談の方法

事前相談書に基づき、必要な場合は、入校を希望される方又は、その立場を代弁し得る出身学校又は支援機関等との面談を行います。

・事前相談期間

各募集とも募集期間前の概ね1箇月間です。

◆ 入校者の選考方法

学科試験及び面接試験の結果を総合して、入校者を選考します。

訓練科名	学科試験			面接試験
	内容	時間	当日の持ち物	
システム設計科	国語・数学	午前9時～ 午前10時10分 〈説明10分含む〉 (受付開始 午前8時30分)	受験票(受付後郵送) 筆記用具	個人面接 午後1時～ (予定) (面接時間は 試験当日に通知)
メカトロニクス科				
機械加工システム科				
建築科				
プロダクトマネジメント科				

試験会場 京都高等技術専門校

◆ 合格発表

当校のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者全員に封書で結果を郵送します。

◆ 応募手続

提出書類

訓練科名	応募資格	提出書類	入校選考料
システム設計科	高卒以上	①入校願書 ②返信用封筒1枚 ③高等学校等卒業を証明するもの	2,200円 (京都府収入証紙を 入校願書の所定欄に貼付)
メカトロニクス科			
機械加工システム科			
建築科	高卒程度	①入校願書、②返信用封筒1枚	不要 ※第2志望で他科を選択する 場合、2,200円必要
プロダクトマネジメント科	18歳以上	①入校願書、②返信用封筒1枚	

① 入校願書（京都校／陶工校／福知山校共通 13頁）

- ・6箇月以内に撮影した顔写真(縦4cm×横3cm)を所定欄に貼付してください。

② 返信用封筒1枚（受験票送付用）

- ・定形封筒(「長型3号」縦23.5cm×横12cm)
- ・宛名面に出願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、82円切手を貼付してください。

③ 高等学校等卒業を証明するもの

- ・高等学校、中等教育学校を平成30年3月卒業見込の者
…高等学校又は中等教育学校の発行する「調査書」
- ・特別支援学校（総合支援学校を含む）高等部を平成30年3月卒業見込の者
…特別支援学校（総合支援学校を含む）高等部の発行する「調査書」又は「報告書」（当校様式、様式は校にお問い合わせください。）

※「調査書」は、「大学入学者選抜実施要項」に示された様式に準じるものとする。

- ・高等学校、中等教育学校を卒業した者、特別支援学校（総合支援学校を含む）高等部を卒業した者
…「卒業証明書」又は「卒業証書」の写し
- ・高等学校卒業程度認定試験合格者
…「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」又は「合格証書」の写し

提出先 京都高等技術専門校

持 参	募集期間内の月曜日から金曜日（祝日を除く）午前9時～午後5時に京都高等技術専門校へ提出してください。
郵 送	京都高等技術専門校宛、封筒の表面に「入校願書在中」と明記し、簡易書留で郵送してください。（当日消印有効）ただし、三次募集は4月2日必着

注 意	次の方は、入校願書提出前に住所地を管轄する公共職業安定所で、訓練受講の相談及び所定の手続きが必ず必要です。 ・雇用保険受給資格者(手続き予定者を含む) ・訓練手当受給対象者 ・在職中の方 ・求職者支援制度による就職支援を希望する方(一定の要件を満たす方には「職業訓練受講給付金」が支給されます。)
-----	--

◆ 入校選考料及び必要経費について

入校選考料 2,200円(京都府収入証紙による納入)

- ・プロダクトマネージメント科については、入校選考料は不要ですが、第2志望科を選択した場合、入校選考料が必要です。
- ・入校願書受付後は理由を問わず、入校選考料は返還しません。
- ・京都府収入証紙は、校では販売していません。次頁の売りさばき場所で購入してください。

京都府収入証紙売りさばき場所

京都府庁、各広域振興局、各府税事務所、自動車税管理事務所、各警察署 等
その他の売りさばき場所は京都府ホームページで確認いただけます。

<http://www.pref.kyoto.jp/kaikei/shoshi01.html>

郵送での購入(要郵送料)を希望される場合、京都府庁生活協同組合
(Tel075-414-0751) にお問い合わせください。

必要経費 (平成 29 年度入校生の場合)

訓練科名	入校料 入校後15日以内に納付	授業料(年間) 年3回(4、8、12月) に分けて納付	実費負担金 (入校前に一括納付)	
			1年次	2年次
システム設計科	5,650円	118,800円	70,000円	1年次分を清算後、 不足額を実費負担
メカトロニクス科			98,000円	
機械加工システム科			85,000円	
建築科			150,000円	
プロダクトマネジメント科	不要	不要	40,000円	

注1 「授業料」は、下記の方は減免措置があります。

授業料減免の対象となる方

- ア 学費負担者が生活保護法の規定による生活扶助を受けている方
- イ 学費負担者を含む世帯(同居・別居を問わず)が所得税の非課税世帯に属している方
- ウ 学費負担者を含む世帯(同居・別居を問わず)が市町村民税の非課税世帯に属している方
- エ 障害者手帳を所持している方
- オ 公共職業安定所の受講指示を受け、雇用保険の技能習得手当を受給する方
- カ 公共職業安定所の受講指示を受け、訓練手当を受給する方

注2 「実費負担金」は、本人が使用する教科書、作業服、工具等経費です(変更の場合有)。
別途、課外活動等の費用について、必要に応じて徴収する場合があります。

◆ その他

- ・施設見学や訓練内容の説明等は、随時行っています。事前にお問い合わせください。
- ・学科試験の出題傾向を資料提供しています。
- ・休校日 土曜日、日曜日及び祝日・創立記念日
夏季休校、冬季休校、春季休校(2年制訓練科のみ)

◆ 在校中のサポート等

- ・就職先の紹介
公共職業安定所と連携しながら就職先をあっせんします。(無料職業紹介)
- ・技能者育成資金融資制度があります。(融資要件に該当する方に限ります。)
- ・訓練中のけがなど身体的災害については、災害補償制度があります。

京都府立陶工高等技術専門校 募集要項

◆ 募集人員

訓練科名		訓練期間	応募資格	募集定員		総定員	追加募集定員 (予定)
				一次	二次		
やきもの 成形科	総合コース	2年	高卒程度	5名程度	5名程度	10名	二次募集後 未充足数 ※一次・二次募集で充足 した科は募集しません。
	成形コース	1年		15名程度	5名程度	20名	
やきもの図案科		1年		15名程度	5名程度	20名	

- 注) 1. 二次の募集定員は、一次の合格者の状況により、変更になることがあります。
2. 二次募集後、総定員が充足しなかった場合、追加募集を行うことがあります。

◆ 応募資格

高卒程度	・高等学校卒業者と同等以上の技術習得能力を有すると認められる 18 歳以上の者
------	---

◆ 併願について

複数の訓練科の応募について

- ・複数の訓練科の応募を希望する場合は、同一校の中で、第2志望の科を選択することができます。
- ・同一科内に複数のコースがある「やきもの成形科」は、科内で第1志望コース、第2志望コースを選択することができます。

◆ 募集日程

一次募集			二次募集		
募集期間	選考試験	合格発表	募集期間	選考試験	合格発表
平成29年 10月23日～11月6日	平成29年 11月16日	平成29年 11月24日	平成30年 1月11日～25日	平成30年 2月1日	平成30年 2月9日

◆ 追加募集日程 (予定)

※一次・二次募集で定員に充たなかった科のみ行います。

追加募集(予定)		
募集期間	選考試験	合格発表
平成30年 2月19日～3月9日	平成30年 3月20日	平成30年 3月22日

◆ 身体、知的、発達・精神等に障害のある方 (各種手帳を所持していない方を含む) で、出願を希望される場合の事前相談

・事前相談書等の提出

障害の特性・程度等と訓練科での配慮・内容の確認のため、入校願書を提出する前に事前相談書(様式は校にお問い合わせください。)を提出し、相談をしてください。

・相談の方法

事前相談書に基づき、必要な場合は、入校を希望される方又は、その立場を代弁し得る出身学校又は支援機関等との面談を行います。

・事前相談期間

各募集とも募集期間前の概ね1箇月間です。

◆ 入校者の選考方法

学科試験及び面接試験の結果を総合して、入校者を選考します。

訓練科名		学科及び実技試験			面接試験
		内容	時間	当日の持ち物	選考方法
やきもの 成形科	総合コース	国語・数学・ 実技(デッサン)	午前9時～ 午後0時10分 (集合時間別途通知)	受験票(募集終了後郵送) 筆記用具 デッサン用鉛筆	個人面接 (面接時間は試験 当日に通知)
	成形コース				
やきもの図案科					

試験会場 陶工高等技術専門校

◆ 合格発表

当校のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者全員に封書で結果を郵送します。

◆ 応募手続

提出書類

訓練科名		応募資格	提出書類	入校選考料
やきもの 成形科	総合コース	高卒程度	①入校願書 ②返信用封筒2枚	2,200円 (京都府収入証紙を 入校願書の所定欄に添付)
	成形コース			
やきもの図案科				

①入校願書 (京都校/陶工校/福知山校共通 13頁)

・6箇月以内に撮影した顔写真(縦4cm×横3cm)を所定欄に貼付してください。

②返信用封筒2枚 (受験票送付用等)

・定形封筒(「長型3号」縦23.5cm×横12cm)

・宛名面に出席者の郵便番号、住所、氏名を記入し、82円切手を貼付してください。

提出先 陶工高等技術専門校

持 参	募集期間内の月曜日から金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時に陶工高等技術専門校へ提出してください。
郵 送	陶工高等技術専門校宛、封筒の表面に「入校願書在中」と明記し、簡易書留で郵送してください。(当日消印有効)
注 意	次の方は、入校願書提出前に住所地を管轄する公共職業安定所で、訓練受講の相談及び所定の手続きが必ず必要です。 ・雇用保険受給資格者(手続き予定者を含む) ・訓練手当受給対象者 ・在職中の方 ・求職者支援制度による就職支援を希望する方(一定の要件を満たす方には「職業訓練受講給付金」が支給されます。)

◆ 入校選考料及び必要経費について

入校選考料 2, 200円(京都府収入証紙による納入)

- ・入校願書受付後は理由を問わず、入校選考料は返還しません。
- ・京都府収入証紙は、校では販売していません。下記の売りさばき場所で購入してください。

京都府収入証紙売りさばき場所

京都府庁、各広域振興局、各府税事務所、自動車税管理事務所、各警察署 等
その他の売りさばき場所は京都府ホームページで確認いただけます。

<http://www.pref.kyoto.jp/kaikei/shoshi01.html>

郵送での購入(要郵送料)を希望される場合、京都府庁生活協同組合
(TEL075-414-0751)にお問い合わせください。

必要経費 (平成 29 年度入校生の場合)

訓練科名	入校料 入校後15日以内に納付	授業料(年間) 年3回(4、8、12月)に分けて納付	実費負担金 (入校前に一括納付)	
			1年次	2年次
やきもの 成形科	5,650円	118,800円	85,000円	100,000円
			85,000円	
やきもの図案科			85,000円	

注1 「授業料」は、下記の方は減免措置があります。

授業料減免の対象となる方

- ア 学費負担者が生活保護法の規定による生活扶助を受けている方
- イ 学費負担者を含む世帯(同居・別居を問わず)が所得税の非課税世帯に属している方
- ウ 学費負担者を含む世帯(同居・別居を問わず)が市町村民税の非課税世帯に属している方
- エ 障害者手帳を所持している方
- オ 公共職業安定所の受講指示を受け、雇用保険の技能習得手当を受給する方
- カ 公共職業安定所の受講指示を受け、訓練手当を受給する方

注2 「実費負担金」は、本人が使用する教科書、作業服、工具等経費です(変更の場合有)。
別途、課外活動等の費用について、必要に応じて徴収する場合があります。

◆ その他

- ・施設見学や訓練内容の説明等は、随時行っています。事前にお問い合わせください。
- ・学科試験の出題傾向を資料提供しています。
- ・休校日 土曜日、日曜日及び祝日・創立記念日
夏季休校、冬季休校、春季休校(2年制訓練科のみ)

◆ 在学中のサポート等

- ・就職先の紹介
公共職業安定所と連携しながら就職先をあっせんします。(無料職業紹介)
- ・技能者育成資金融資制度があります。(融資要件に該当する方に限ります。)
- ・訓練中のけがなど身体的災害については、災害補償制度があります。

京都府立福知山高等技術専門校 募集要項

◆ 募集人員

訓練科名	訓練期間	応募資格	募集定員		総定員	追加募集定員 (予定)
			一次	二次		
自動車整備科	2年	高卒以上	15名程度	5名程度	20名	二次募集後 未充足数 ※一次・二次募集で充足 した科は募集しません。
ものづくり基礎科	1年	18歳以上	15名程度	5名程度	20名	

- 注) 1. 二次の募集定員は、一次の合格者の状況により、変更になることがあります。
2. 二次募集後、総定員が充足しなかった場合、追加募集を行うことがあります。

◆ 応募資格

高卒以上	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校又は中等教育学校を卒業した者（平成30年3月卒業見込の者含む） ・特別支援学校（総合支援学校含む）高等部を卒業した者（平成30年3月卒業見込の者含む） ・高等学校卒業程度認定試験合格者
18歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・職業に必要な技能及びそれに関する知識を習得しようとする入校時に18歳以上の者

◆ 併願について

複数の訓練科の応募について

- ・複数の訓練科の応募を希望する場合は、同一校の中で、第2志望の科を選択することができます。

◆ 募集日程

一次募集			二次募集		
募集期間	選考試験	合格発表	募集期間	選考試験	合格発表
平成29年 10月23日～11月6日	平成29年 11月16日	平成29年 11月24日	平成30年 1月11日～25日	平成30年 2月1日	平成30年 2月9日

◆ 追加募集日程（予定）

※一次・二次募集で定員に充たなかった科のみ行います。

追加募集(予定)		
募集期間	選考試験	合格発表
平成30年 2月19日～3月9日	平成30年 3月20日	平成30年 3月22日

◆ 身体、知的、発達・精神等に障害のある方（各種手帳を所持していない方を含む）で、出願を希望される場合の事前相談

・事前相談書等の提出

障害の特性・程度等と訓練科での配慮・内容の確認のため、入校願書を提出する前に事前相談書（様式は校にお問い合わせください。）を提出し、相談をしてください。

・相談の方法

事前相談書に基づき、必要な場合は、入校を希望される方又は、その立場を代弁し得る出身学校又は支援機関等との面談を行います。

・事前相談期間

各募集とも募集期間前の概ね1箇月間です。

◆ 入校者の選考方法

学科試験及び面接試験の結果を総合して、入校者を選考します。

訓練科名	学科試験等			面接試験
	内 容	時 間	当日の持ち物	選考方法
自動車整備科	国語・数学	午前9時～午前10時 (受付開始午前8時30分)	受験票(募集終了後郵送) 筆記用具	個人面接 (面接時間は試験 当日に通知)
ものづくり基礎科	基礎力点検			

試験会場 福知山高等技術専門校

◆ 合格発表

当校のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者全員に封書で結果を郵送します。

◆ 応募手続

提出書類

訓練科名	応募資格	提出書類	入校選考料
自動車整備科	高卒以上	①入校願書 ②返信用封筒1枚 ③高等学校等卒業を証明するもの	2,200円 (京都府収入証紙を 入校願書の所定欄に添付)
ものづくり基礎科	18歳以上	①入校願書 ②返信用封筒1枚	不要 ※第2志望(自動車整備科) 選択の場合、2,200円必要

① 入校願書（京都校／陶工校／福知山校共通 13頁）

・6箇月以内に撮影した顔写真(縦4cm×横3cm)を所定欄に貼付してください。

② 返信用封筒1枚（受験票送付用）

・定形封筒(「長型3号」縦23.5cm×横12cm)

・宛名面に出願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、82円切手を貼付してください。

③ 高等学校等卒業を証明するもの

- ・ 高等学校、中等教育学校を平成 30 年 3 月卒業見込の者
…高等学校又は中等教育学校の発行する「**調査書**」
- ・ 特別支援学校（総合支援学校を含む）高等部を平成 30 年 3 月卒業見込の者
…特別支援学校（総合支援学校を含む）高等部の発行する「**調査書**」又は「**報告書**」（当校様式、様式は校にお問い合わせください。）

※「調査書」は、「大学入学者選抜実施要項」に示された様式に準じるものとする。

- ・ 高等学校、中等教育学校を卒業した者、特別支援学校（総合支援学校を含む）高等部を卒業した者
…「**卒業証明書**」又は「**卒業証書**」の写し
- ・ 高等学校卒業程度認定試験合格者
…「**高等学校卒業程度認定試験合格証明書**」又は「**合格証書**」の写し

提出先 福知山高等技術専門校

持 参	募集期間内の月曜日から金曜日（祝日を除く）午前 9 時～午後 5 時に福知山高等技術専門校へ提出してください。
郵 送	福知山高等技術専門校宛、封筒の表面に「 入校願書在中 」と明記し、 簡易書留 で郵送してください。（当日消印有効）

注 意	次の方は、入校願書提出前に住所地を管轄する公共職業安定所で、訓練受講の相談及び所定の手続きが必ず必要です。 ・雇用保険受給資格者（手続き予定者を含む） ・訓練手当受給対象者 ・在職中の方 ・求職者支援制度による就職支援を希望する方（一定の要件を満たす方には「職業訓練受講給付金」が支給されます。）
-----	---

◆ 入校選考料及び必要経費について

入校選考料 2, 200 円(京都府収入証紙による納入)

- ・「ものづくり基礎科」は、入校選考料は不要ですが、第 2 志望科に「自動車整備科」を選択した場合は、入校選考料が必要です。
- ・入校願書受付後は理由を問わず、入校選考料は返還しません。
- ・京都府収入証紙は、校では販売していません。下記の売りさばき場所で購入してください。

京都府収入証紙売りさばき場所

京都府庁、各広域振興局、各府税事務所、自動車税管理事務所、各警察署 等
その他の売りさばき場所は京都府ホームページで確認いただけます。

<http://www.pref.kyoto.jp/kaikai/shoshi01.html>

郵送での購入(要郵送料)を希望される場合、京都府庁生活協同組合
(TEL075-414-0751)にお問い合わせください。

必要経費（平成 29 年度入校生の場合）

訓練科名	入校料 入校後15日以内に納付	授業料(年間) 年3回(4、8、12月) に分けて納付	実費負担金（入校前に一括納付）	
			1年次	2年次
自動車整備科	5,650円	118,800円	140,000円	40,000円
ものづくり基礎科	不要	不要	80,000円	

注1 「授業料」は、下記の方は減免措置があります。

授業料減免の対象となる方

- ア 学費負担者が生活保護法の規定による生活扶助を受けている方
- イ 学費負担者を含む世帯(同居・別居を問わず)が所得税の非課税世帯に属している方
- ウ 学費負担者を含む世帯(同居・別居を問わず)が市町村民税の非課税世帯に属している方
- エ 障害者手帳を所持している方
- オ 公共職業安定所の受講指示を受け、雇用保険の技能習得手当を受給する方
- カ 公共職業安定所の受講指示を受け、訓練手当を受給する方

注2 「実費負担金」は、本人が使用する教科書、作業服、工具等経費です(変更の場合有)。
別途、課外活動等の費用について、必要に応じて徴収する場合があります。

◆ その他

- ・施設見学や訓練内容の説明等は、随時行っています。事前にお問い合わせください。
- ・学科試験の出題傾向を資料提供しています。
- ・休校日 土曜日、日曜日及び祝日・創立記念日
夏季休校、冬季休校、春季休校（2年制訓練科のみ）

◆ 在学中のサポート等

- ・就職先の紹介
公共職業安定所と連携しながら就職先をあっせんします。(無料職業紹介)
- ・技能者育成資金融資制度があります。(融資要件に該当する方に限ります。)
- ・訓練中のけがなど身体的災害については、災害補償制度があります。